



■本日の授業内容

✓確認テスト

- ①(1) 左の太い四角の中にあるお菓子を買うために必要なドングリの数だけ○をつけます。
 (2) 左の太い四角の中にある数だけドングリを持っているとき、買うことができるペロペロキャンディーの数だけ○をつけます。
 ②★から左の矢印の向きに上から順番に1マスずつ移動させたとき、最後に着いたマスを塗ります。

✓記憶 - お話の記憶

お話の記憶＜本文＞

もうすぐ幼稚園の卒園式です。年長さんは幼稚園を卒園します。けんたくんは年中のゾウ組なので、年長のライオン組のたかしくんにお礼の手紙を書くことにしました。たかしくんは、いつもけんたくんと一緒に遊んでくれました。けんたくんはたかしくんと一緒にサッカーをするのがとても楽しみでした。ある日、2人でいつものようにサッカーをしていると、けんたくんがボールを蹴ろうとして転んでしまいました。それを見た他のお友だちがけんたくんのことを笑うと、たかしくんが「笑っちゃだめだよ。一生懸命がんばって転んだんだから、ちっともおかしくないよ。笑う人の方がおかしいよ。」と言って、けんたくんのことを笑ったお友だちを怒りました。それを見たけんたくんは「僕もたかしくんみたいになりたいな。」と思いました。手紙にはその時の思い出を書くことにしました。鉛筆で文字を書いて、クレヨンで2人がサッカーをしている絵を描きました。出来た手紙は、水色の封筒に入れて、黄色い星のシールで止めました。とうとう明日は幼稚園の卒園式です。けんたくんはたかしくんがいなくなってしまうと思うと寂しくなってきました。卒園式で歌を歌っている途中で涙があふれてきました。その様子を見たたかしくんは、けんたくんに向かってニコッと笑いました。卒園式が終わるとけんたくんはライオン組に向かいました。ドアのところからたかしくんを探しました。卒園式を終えた年長さんはなんだかいつもよりお兄さん、お姉さんに見えます。しばらくすると、たかしくんがけんたくんに気が付いてやってきてくれました。けんたくんは「今まで一緒に遊んでくれてありがとう。小学生になっても頑張るね。」と言って手紙を渡しました。たかしくんは「ありがとう。実は僕もけんたくんに渡すものがあるんだ。ちょっと待って。」と言って、たかしくんのカバンの中から何か取り出しました。けんたくんのそばに来て「これ、サッカーが上手になるお守りだよ。けんたくんも小学生になったらまた一緒にやろうね。」と言って、サッカーボールの形をしたお守りをくれました。けんたくんは「うん。僕たくさん練習して、たかしくんより上手になるよ。」と言って、お守りを受け取りました。2人は幼稚園の門まで手をつないで行きました。幼稚園の門のとなりにある桜の花が少し顔を出しています。2人は笑顔で手を振って別れました。

- ①けんたくんの組の動物に○、たかしくんの組の動物に△をつけます。②サッカーをしていてけんたくんが転んでしまったとき、それを見た友だちの顔に○をつけます。③たかしくんがけんたくんが転んだ姿を見ていた友だちに話をするときの顔に○をつけます。④けんたくんがたかしくんに手紙を書くときに使ったもの全てに○をつけます。⑤けんたくんが手紙を入れた封筒の色で四角を、シールの色で☆を塗ります。⑥たかしくんがけんたくんにくれたお守りの形に○をつけます。⑦このお話と同じ季節の絵に○をつけます。

✓記憶 - 絵の記憶

3枚の絵を順番に10秒ずつ見てから取り組みます。①2番目に見た絵の数だけ○をかきます。②3番目に見た絵の数だけ○を描きます。

✓数量 - 数の置き換え

前回の発展として、お金にあたるドングリ1つが葉っぱ何枚かと同じになるという約束で問題に取り組みます。それぞれのお菓子を買うにはすぐ右の四角の中にあるドングリと葉っぱの数だけ必要です。
 ①全て葉っぱで買うには何枚必要かを考えて、その数だけ一番右の四角の葉っぱに○をつけます。
 ②全てドングリで買うには何個必要かを考えて、その数だけ一番右の四角のドングリに○をつけます。

✓図形 - 移動

前回学習した移動の異なるパターンの問題です。今回はたくさん並んだ○が横にずれたあとの●の位置を考えます。一見難しそうなイメージですが、上から1行ずつ見ていき、左右それぞれ何番目が●なのかを考えていけばスムーズに解けるはずですが。ただこの方法は移動したとの●の位置が変わらないということが前提となります。まずはそこをしっかりと理解した上で取り組みましょう。

✓言語 - 動詞

言語領域から物事の動作、作用、存在を表す動詞の学習をしていきます。今回は同じ言葉でも違う意味をもつ動詞同士を線で結びます。小学校入試では動詞の他に、形容詞・副詞など様子を表す絵を選択する問題、物の数え方を確認する数詞を考える問題など、1年生の国語で学ぶような様々な言葉の問題があります。幼児はとくに親子間の会話で語彙力が磨かれていきます。言葉の意味と一緒に考える、お子さまに説明させるなど、一歩発展した言葉の学習についても意識しながら日々の会話を充実させてください。

✓制作 - 雪だるま

ちぎりを中心とした雪だるま制作に取り組みます。実際の試験同様に指示は1度で説明し取り組みます。また、絵は自由に描くところと色と形を指定する指示があります。作業中に忘れないようにしましょう。

【作り方】

- ①用紙の○をちぎり、顔を自由に描きます。②折り紙を半分に折り、折り線をはさみで切ります。短冊状になった折り紙を1cmのくらいの正方形になるように切ります。③紙皿の裏の真ん中に輪にしたテープをつけ用紙の下の方に貼り付け、ちぎった○をその上に貼り顔にします。顔の右上に四角い帽子を赤のクービーで描きます。④紙皿の中心にのりをつけちぎった折り紙を自由に貼っていきます。⑦用紙の上の穴に紐を通して蝶結びをして完成です。